

JL436X エアーボールSTX 組立手順

このたびはエアーボールをお買い上げいただきありがとうございます。
組み立てる前に下記を良く読んで組立をしてください。

箱に入っているパーツを確認します。(1~5と+ナベビス、スプリングWは組まれています)

NO	品番	品名	数	税込価格/1個
1	JL436X-MP	メインパイプ・ボルト付ブラック45	1	16,800
2	JL4360-X	サイドパイプ先端パーツ付ブラック右	1	11,550
3	JL4361-X	サイドパイプ先端パーツ付ブラック左	1	11,550
4	JL442	ALジョイント-A	2	1,575
5	JL443X	ALジョイント-BX	1	3,150
6	JL436-07X	サイドベースSTXブラック	2	2,625
7	JL449-50X	連結ボウル着脱ベースプレート(黒)	1	3,150
8	JL449X	連結ボウル アルマイト付き45 用	1	3,675

パイプに付いている交換パーツについてはお問合せください。

NO	品番	品名	数	税込価格/1個
9	JL436-04	アルミワッシャー	2	105
10	P06-08	M8W	2	9
11	P05-08	M8SPW	2	9
12	P01-8-25	M8×25+ナベビス	2	42
13	P03-8-25	M8×25+トラス	4	31
14	P15-08	M8ナイロン	6	105
15	JL446-A	SUS ヒッチボルト	2	1,890
16	P02-6-40	M6×40+皿	2	40
17	P06-06	M6W	2	5
18	P15-06	M6ナイロン	2	65
19	JL454	ラバークッション	2	630
20	JL436-08	ラバーシート	1	525
21	P17-16	タングピンM8-55	1	210
22	6779	Sプリング(30)	1	31
23	JL436-09	M8W大	1	21

価格は随時変更される場合がありますのでご了承下さい。

使用する工具 ドリル
スパナ10.12.13.14.17.番
もしくはモンキーレンチ +ドライバー

組立をする前に完成写真をよく見て、全体のイメージを頭の中で作ってください。
各ネジ類を締める際は潤滑剤等を塗付して締めるようにしてください。

組立手順

- STX-DI、12F/15Fのサイドの荷ガケフック部にヒッチボルトを取付け
(900STX、STX-R等、荷ガケフックの無い艇はサイドベースを当てて3ヶ所、8ミリの穴を開けます、そして下3行目からお読みください)
A) シートを取り外しエンジンルーム内よりサイドの荷ガケフックを固定しているナットを緩め
荷ガケフック(シルバーの物)と黒いカバーを外します。
艇体とサイドベースの間にラバーシートをサイドベースの大きさに(添付型紙通りに)カッターなどでカットします。
B) ラバーシートとサイドプレートを穴に合せ、左右の穴に外側からM8x25トラスビスを差込み、内側より平ワッシャー(艇純正品)、M8ナイロンナットにて取付けし
中央の穴にはM8ワッシャー大、ヒッチボルトを差込み、内側よりアルミワッシャー、平ワッシャー、M8ナイロンナットにて取付けします。
注) サイドプレートには前後方向があります、両端のRが大きい方が前で小さい方が後になります。
プレート装着後、シートをカチッ!と音がするまでしっかり固定してください。
注) 長時間エンジンをかけたまま横転しますと、リアバスケット(箱)に水が浸入する恐れがありますので復元しましたら、すみやかに確認をし排水してください。
- 連結ボウル着脱ベースプレートの取付け
C) 艇のデッキ後端から約65ミリのところに着脱ベースプレート後端を置き位置を決めます、着脱ベースプレートを押さえてマーキングし
D.E.) ドリル(刃6.1ミリ)で穴を開け、回りのバリを取り除き上から皿ビス、下からM6ワッシャー、M6ナイロンナットで締めます。
注) この時ナットが締められるようデッキ裏側を確認してください、前方すぎますとナットが締められなくなります。

最後にサイドパイプにラバークッションを通しヒッチボルトへクイックヒッチカブラーを付けて
メインパイプ下部にタングピンとSPリングを使って連結ボウルを取付けます。
その連結ボウルを連結ボウル着脱ベースプレートに差し込みロックピンをスライドさせて固定します。
ロックピンは最後カチッ!と音がするまでスライド(差し込んで)してください。
注. ALジョイントの部分の+ナベビス頭が上側にくる向きにサイドパイプを付けてください。

PWC本体のメーカーによる艇体変更があった場合は取付できない場合があります。
装着等、不具合が生じた場合はお買い求めの販売店様へご連絡ください。

使用上の注意

ウェイクボード以外は絶対にトイイングしないでください、破損の原因になります。

添付して下さる取扱注意をよくお読みください。

トイイングをする前に必ずネジ、ボルト類の点検、締め直しをしてください、緩んだまま使用しますと艇体等破損の原因になります。

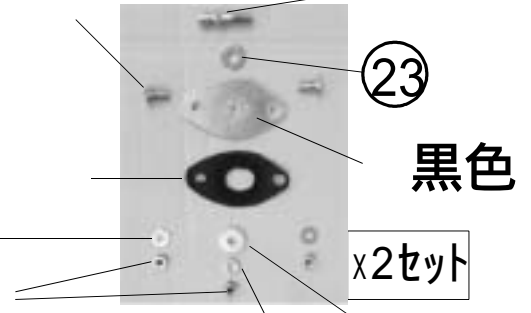
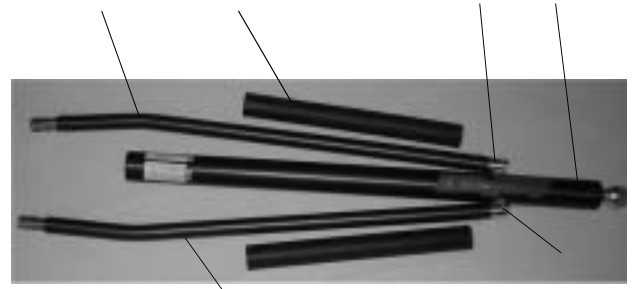
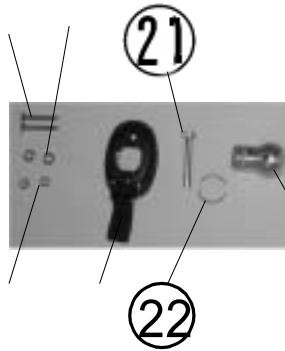
トイイングをしない時は安全のため必ずエアーボール本体をはずして走行してください。

トイイング中は、複数名乗員し後方(ボーダー等)の安全を確認してご使用ください。

艇体の肉厚が薄い艇は取付の際注意してください艇体にヒビが入る恐れがあります、その際は使用をやめてください。

第三者へエアーボールの転売または譲る際は必ずこの取扱説明書、注意事項書等も一緒に添付してください。

JL436X STX用



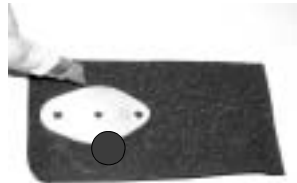
完成写真

ウェイクボード以外は絶対にトローイングしないでください！破損の原因になります。
 その他使用上の注意をご確認ください。



A

シートを取り外しエンジンルーム内よりサイドの荷ガケフックを固定しているナットを緩め荷ガケフック(シルバーの物)と黒いカバーを外します。
 (900STX、STX-R等、荷ガケフックの無い艇はサイドベースを当てて3ヶ所、8ミリの穴を開けます)



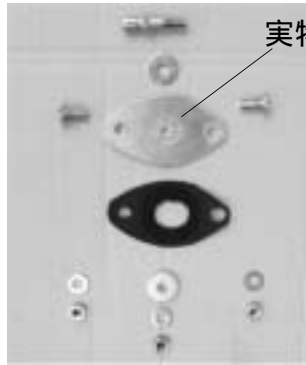
ラバーシートをサイドプレートの大きさに(添付型紙通りに)カッター等でカットします。

Rが大きい

B

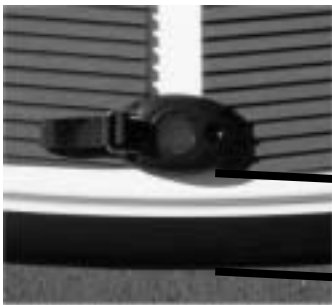


注) サイドプレートには前後方向があります、両端のRが大きい方が前で小さい方が後になります。



実物は黒色 Rが小さい

ラバーシートとサイドプレートを穴に合せ、左右の穴に外側からM8x25プラスビスを差込み、内側より平ワッシャー(艇純正品)、M8アイロンナットにて取付けします。
 中央の穴にM8ワッシャー大、ヒッチボルトを差込み、内側よりアルミワッシャー、平ワッシャー、M8アイロンナットにて取付けします。



約65

C

艇の後端から約65ミリの中央部のところにベース後端を置き位置決めします。
 注) ナットが締めれるようデッキ裏側を確認してください、前方すぎますとナットが締められなくなります！



D

連結ボウル着脱ベースプレートを押さえマジック等でマーキングします。



E

マーキング部をドリルにて穴を開け取付けします。

艇体取付パーツですので使用している間にネジ、ボルト等のゆるみが生じ、そのまま使用しますと艇体にヒビがはいりますので必ず点検し、ゆるんだ際は増し締めをしてください。

艇体の老化によりポール取付部にヒビ損傷等がでる場合がありますあらかじめご了承ください。

このポールではバナナボート、スキーバスケット、PWC等ウェイクボード以外は絶対にトローイングしないでください。艇体やポールが破損します。

万一誤った組立て、もしくは使用方法でのトラブルには応じかねますのであらかじめご了承ください。上記についてご不明の点、取付について不安な方はお買い求めの販売店までお問い合わせください。
(有)ファクトリーゼロ

AIR POLE シール取扱

横長の「AIR POLE」シールはサイドパイプにラバークッションを通した後に完成写真のようにお貼りください。

貼った後、1日間は使用しないでください、剥がれやすくなります。



取扱上の注意事項

ご使用前に必ず熟読しお守りください！ 取扱説明書、パーツ表等は大切に保管してください。



バナナボート、ビスケツ、ジェット等ウェイクボード以外は絶対にトーイングしないでください、破損の原因になります。



艇体側各取付部にガタツキが生じた場合は即座にトーイングを中止しボルト、ナット等の増し締めをしてください、そのまま使用しますと破損の原因になります。



トーイング中は、乗員定員内にて複数乗員しボーダー等後方の安全を確認してご使用ください。



サイドパイプ式のラバークッションはトーイング中、衝撃等でズれることがありますので必ずパイプ部を握ってください



サイドパイプ式ではトーイング中クックカプラーに触れないよう注意してください、万一カプラーが外れますと艇体が壊れる恐れがあります。

トーイングをする前に必ずネジ、ボルト類の点検、締め直しをしてください、緩んだまま使用しますと艇体等破損の原因になります。またパイプ取り付け部のピンやカプラーが(半がかりでなく)正しくしっかり装着されているか確認してください。

艇体に取り付し試走後、必ず各部ネジ、ボルト類を確認をしてください。

トーイングをしない時は安全のため必ずエアール本体をはずして走行してください。

ポール脱着後は艇体側各取付凸部にご注意ください。

メインパイプやヒッチポールベース等にジェットランチャー等のランチングフック、ロープ等は絶対にかけないでください。

ケガ等防止のためドライバー、ボーダー等、乗船時は必ずライフジャケット、グローブ&ブーツを着用の上ご使用ください。

プレート式ではメインポールを外している時、絶対にベースに手をかけないでください、曲がる場合があります。

ポールの装着、未装着にかかわらず艇が転倒した際は水が艇内に浸入します、すみやかにメーカー指示通りに艇を復元し帰港してください。

ご使用後は各部真水で洗い、よく拭いてから保管してください。

定期的エアール各部が磨耗していないか等を確認して、磨耗していた時はすみやかに部品を交換してください。そのまま使用しますと事故、破損等の原因になります。

万一誤った組立て、もしくは使用方法でのトラブルには応じかねますのであらかじめご了承ください。

不明な点、その他お問い合わせありましたら、お買い求めの販売店までご連絡ください。